

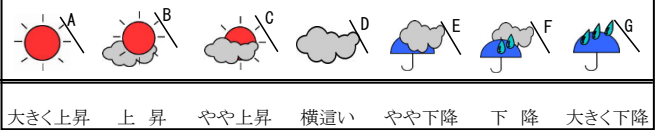
# 葛飾区の 景況

令和7年7～9月期

回答先 合計 877 社  
 製造業 193 社 卸売業 117 社  
 小売業 94 社 サービス業 150 社  
 建設業 189 社 不動産業 134 社  
 ※内訳：紙回答 476 件、WEB 回答 401 件

調査方法 郵送及びWEB アンケート調査  
 調査機関 (株) 東京商工リサーチ

## 景気予報

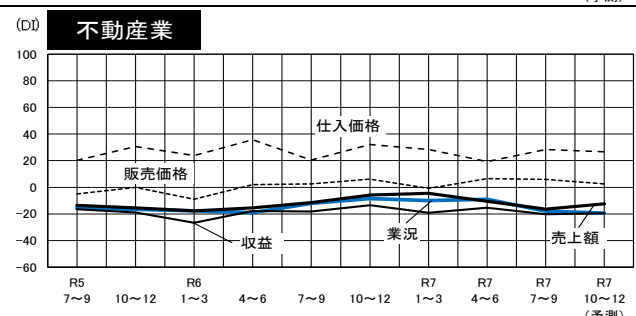
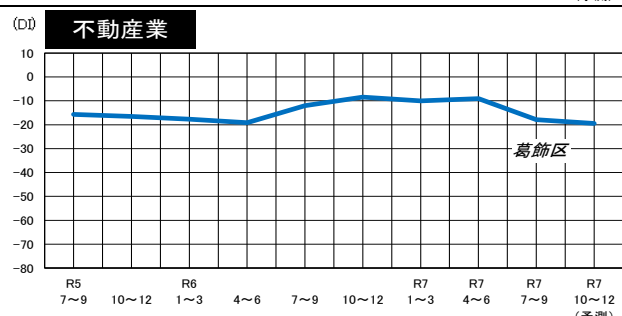
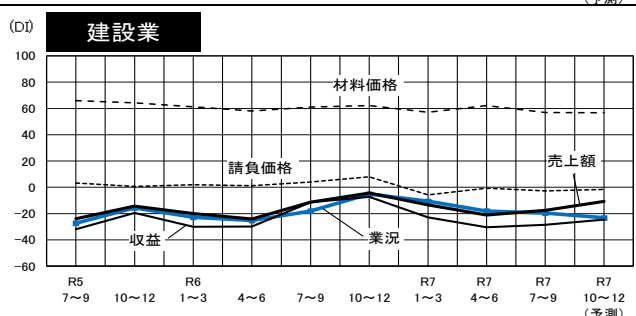
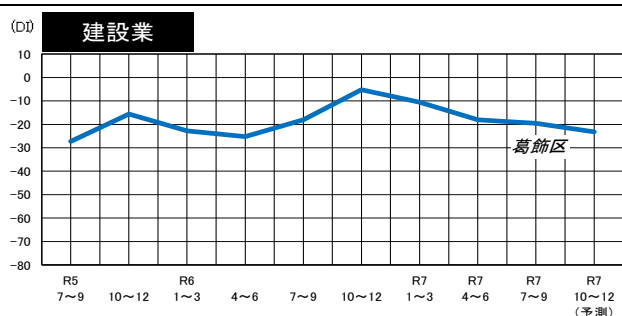
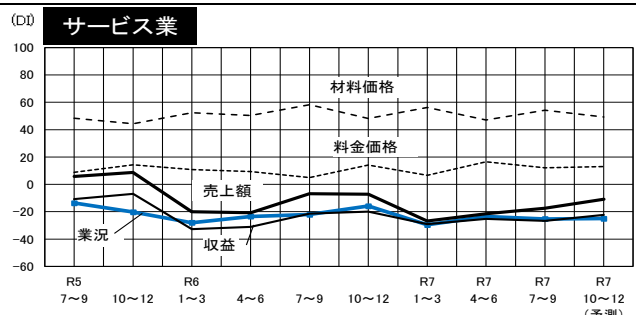
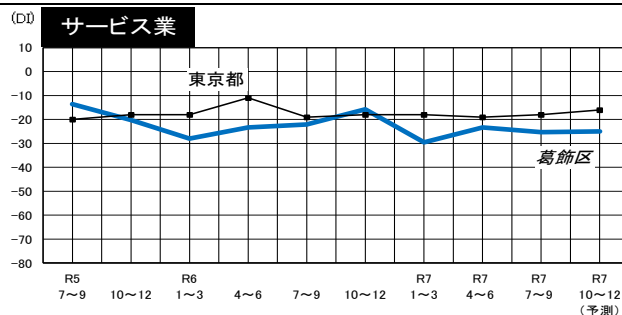
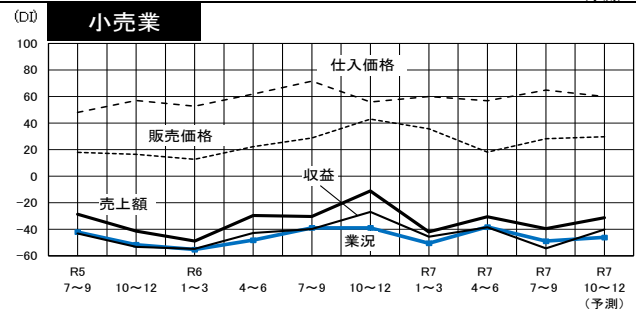
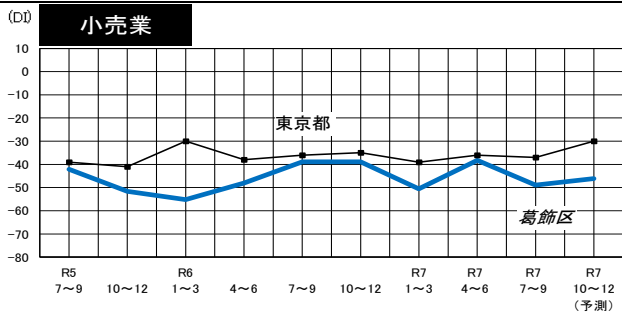
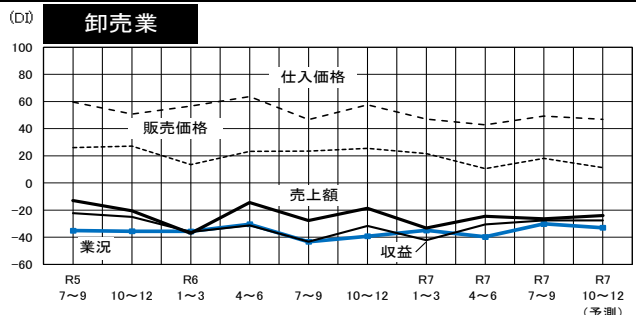
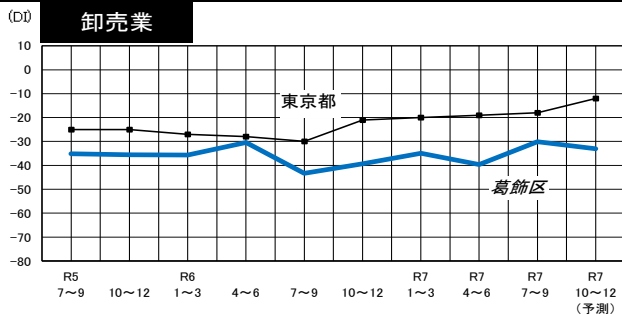
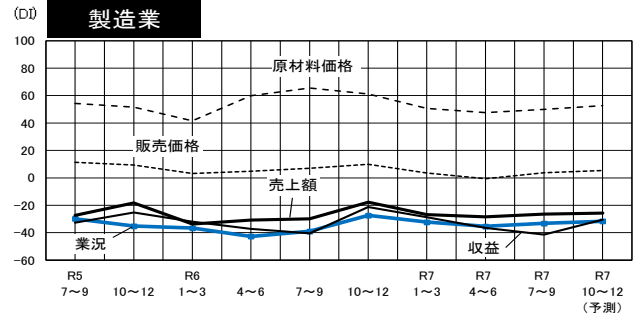
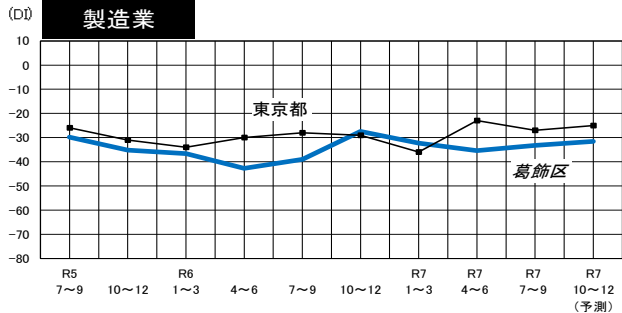


これは、令和7年9月下旬に調べた区内中小企業の景気動向と、これから先3か月間（令和7年10月～12月期）の予想をまとめたものです。

全体	今期		業況は前期並となった。売上額は前期並となり、収益はやや減少幅が拡大した。販売価格は前期並となり、仕入価格はやや上昇傾向が強まった。資金繰りはやや窮屈感が緩和した。
	来期		来期の業況は今期同様で推移する見込み。売上額、収益はともにやや減少幅が縮小すると予想されている。
製造業	今期		業況はやや厳しさが和らいだ。売上額は前期並となり、収益はやや減少幅が拡大した。販売価格は上昇に転じ、原材料価格はやや上昇傾向が強まった。資金繰りは大きく窮屈感が緩和した。
	来期		来期の業況は今期同様で推移する見込み。売上額は今期同様で推移し、収益は大きく減少幅が縮小すると予想されている。
卸売業	今期		業況は大きく厳しさが和らいだ。売上額はやや減少幅が拡大し、収益はやや減少幅が縮小した。販売価格、仕入価格はともに大きく上昇傾向が強まった。資金繰りはやや窮屈感が緩和した。
	来期		来期の業況はやや低調感が強まる見込み。売上額はやや減少幅が縮小し、収益は今期同様で推移すると予想されている。
小売業	今期		業況は大きく低調感が強まった。売上額、収益はともに大きく減少幅が拡大した。販売価格、仕入価格はともに大きく上昇傾向が強まった。資金繰りはやや窮屈感が強まった。
	来期		来期の業況はやや厳しさが和らぐ見込み。売上額、収益はともに大きく減少幅が縮小すると予想されている。
サービス業	今期		業況はやや低調感が強まった。売上額はやや減少幅が縮小し、収益はやや減少幅が拡大した。料金価格はやや上昇傾向が弱まり、材料価格は大きく上昇傾向が強まった。資金繰りはやや窮屈感が強まった。
	来期		来期の業況は今期同様で推移する見込み。売上額は大きく減少幅が縮小し、収益はやや減少幅が縮小すると予想されている。
建設業	今期		業況はやや低調感が強まった。売上額、収益はともにやや減少幅が縮小し、施工高は大きく減少幅が縮小した。請負価格はやや下降傾向が強まり、材料価格はやや上昇傾向が弱まった。資金繰りはやや窮屈感が緩和した。
	来期		来期の業況はやや低調感が強まる見込み。売上額は大きく減少幅が縮小し、収益はやや減少幅が縮小すると予想されている。
不動産業	今期		業況は大きく低調感が強まった。売上額、収益はともにやや減少幅が拡大した。販売価格は前期並となり、仕入価格は大きく上昇傾向が強まった。資金繰りはやや窮屈感が強まった。
	来期		来期の業況はやや低調感が強まる見込み。売上額はやや減少幅が縮小し、収益は今期同様で推移すると予想されている。

## 葛飾区と東京都の業況の動き（実績） と来期の予測

## 業況と売上額、収益等の動き（実績） と来期の予測



※東京都の景況調査におきましては建設業・不動産業の調査は実施されていないので、全都の建設業・不動産業の業況は表示していません。

## 葛飾区 業種別 経営上の問題点

	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
第1位	売上の停滞・減少 46%	売上の停滞・減少 50%	売上の停滞・減少 54%	売上の停滞・減少 43%	人手不足 51%	売上の停滞・減少 34%
第2位	原材料価格・材料価格の上昇 42%	利幅の縮小 32%	利幅の縮小 34%	人件費の増加 35%	原材料価格・材料価格の上昇 39%	利幅の縮小 25%
第3位	人件費の増加 32%	原材料価格・材料価格の上昇 28%	原材料価格・材料価格の上昇 25%	人手不足 32%	売上の停滞・減少 38%	原材料価格・材料価格の上昇 20%
第4位	人手不足 23%	仕入先からの値上げ要請 取引先の減少 22%	人件費の増加 23%	原材料価格・材料価格の上昇 26%	人件費の増加 26%	同業者間の競争の激化 18%
第5位	利幅の縮小 20%	同業者間の競争の激化 20%	人手不足 21%	利幅の縮小 21%	利幅の縮小 18%	人件費以外の経費増加 15%

## 葛飾区 業種別 重点経営施策

	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
第1位	販路を広げる 36%	販路を広げる 55%	経費を節減する 44%	経費を節減する 42%	人材を確保する 52%	経費を節減する 36%
第2位	経費を節減する 35%	経費を節減する 31%	販路を広げる 33%	人材を確保する 38%	経費を節減する 42%	不動産の有効活用を図る 31%
第3位	人材を確保する 25%	仕入先・提携先を開拓・選別する 19%	品揃えを充実させる 26%	販路を広げる 28%	販路を広げる 24%	販路を広げる 16%
第4位	技術力を強化する 18%	新製品・技術を開発する 16%	売れ筋商品を取扱う 21%	情報力、宣伝・広報を強化する 19%	技術力を強化する 21%	情報力、宣伝・広報を強化する 15%
第5位	新製品・技術を開発する 14%	情報力、宣伝・広報を強化する 人材を確保する 12%	人材を確保する 16%	技術力を強化する 14%	仕入先・提携先を開拓・選別する 16%	新しい事業を始める 11%

## 東京都・葛飾区の企業倒産動向

1. 「東京都」の企業倒産 倒産件数と負債総額

	前年同期		前期		当期	
	2024年7～9月	2025年4～6月	2025年7～9月	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)	
件数(単位:件)	442	450	437	-2.9%	-1.1%	
負債額(単位:百万円)	89,951	49,106	122,376	149.2%	36.0%	

※集計対象は、負債額1,000万円以上の倒産

2. 「葛飾区」の企業倒産 倒産件数と負債総額

	前年同期		前期		当期	
	2024年7～9月	2025年4～6月	2025年7～9月	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)	
件数(単位:件)	13	5	12	140.0%	-7.7%	
負債額(単位:百万円)	5,815	105	1,104	951.4%	-81.0%	

※集計対象は、負債額1,000万円以上の倒産

## 東京都の景況

令和7年9月の都内中小企業の業況DI(業況が「良い」とした企業割合-「悪い」とした企業割合)は、前期から1ポイント減の▲25と前期並となった。今後3か月間の業況見通しでは、今期比4ポイント増の▲21と、やや改善する見通しとなっている。

業種別の結果は次のとおり。

**製造業** 業況DI(▲27)は4ポイント減とやや悪化した。販売価格DI(販売単価が「上昇」とした企業割合-「低下」とした企業割合)(▲1)は2ポイント減と上昇から下降に転じた。仕入価格DI(仕入単価が「上昇」とした企業割合-「低下」とした企業割合)(16)は3ポイント減とやや下降した。今後3か月間の業況見通しDI(▲25)は2ポイント増とやや改善すると見込まれている。

**卸売業** 業況DI(▲18)は1ポイント増と前期並となった。販売価格DI(9)は1ポイント増と前期並となった。仕入価格DI(17)は2ポイント増とやや上昇した。今後3か月間の業況見通しDI(▲12)は6ポイント増と大幅に改善すると見込まれている。

**小売業** 業況DI(▲37)は1ポイント減と前期並となった。販売価格DI(7)は2ポイント減とやや下降した。仕入価格DI(17)は2ポイント増とやや上昇した。今後3か月間の業況見通しDI(▲30)は7ポイント増と大幅に改善すると見込まれている。

**サービス業** 業況DI(▲18)は1ポイント増と前期並となった。販売価格DI(2)は増減なく前期並となった。今後3か月間の業況見通しDI(▲16)は2ポイント増とやや改善すると見込まれている。

# 特別調査「事業承継について」

## 問1. 代表者のご年齢について（〇は1つのみ）

（単位：％）

	40歳代以下	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
全 体 (867件)	15.5	28.1	30.0	20.4	6.0
製 造 業 (191件)	10.5	27.2	34.0	22.0	6.3
卸 売 業 (115件)	14.8	24.3	35.7	17.4	7.8
小 売 業 (93件)	17.2	29.0	26.9	22.6	4.3
サービス業 (150件)	21.3	27.3	29.3	18.7	3.3
建 設 業 (185件)	15.1	38.9	26.5	15.1	4.3
不 動 産 業 (133件)	15.8	18.0	27.1	28.6	10.5

## 問2. 事業の継続について（〇は1つのみ）

（単位：％）

	自分の代以降も事業継続する予定	まだ未定だが、他の人（他の会社）に継いでもらえるなら継いでほしい	自分の代で廃業する予定	考えていない、わからない	その他
全 体 (865件)	38.6	9.9	21.7	27.7	2.0
製 造 業 (189件)	40.7	10.6	20.1	25.9	2.6
卸 売 業 (115件)	42.6	7.0	22.6	26.1	1.7
小 売 業 (92件)	25.0	15.2	32.6	25.0	2.2
サービス業 (150件)	34.7	12.7	26.0	25.3	1.3
建 設 業 (186件)	38.2	10.2	18.3	31.2	2.2
不 動 産 業 (133件)	46.6	4.5	15.8	31.6	1.5

## 問3. 後継者となる方について（〇は1つのみ）

（単位：％）

	親族内・自社内にいる	取引先など他社にいる	候補者はいるがまだ決めていない	他社に継いでもらう	後継者候補はいないが、探している	後継者候補はおらず、探していない	まだ後継者を考える時期ではない	その他
全 体 (848件)	36.1	0.8	9.0	2.8	3.8	22.1	22.6	2.8
製 造 業 (186件)	33.9	2.2	7.0	2.7	8.1	24.2	20.4	1.6
卸 売 業 (112件)	40.2	0.9	6.3	4.5	3.6	17.9	21.4	5.4
小 売 業 (86件)	26.7	0.0	5.8	4.7	5.8	34.9	20.9	1.2
サービス業 (147件)	31.3	0.7	6.1	4.8	2.7	23.1	27.9	3.4
建 設 業 (184件)	34.8	0.5	15.8	0.5	1.6	19.0	24.5	3.3
不 動 産 業 (133件)	48.9	0.0	9.8	1.5	0.8	17.3	19.5	2.3

## 問4. 事業承継に関する課題について（〇はいくつでも）

（単位：％）

	後継者の育成	後継者同士のネットワークづくり	後継者がいない	技術の承継	自社株式、事業用資産の資金、納税面に関すること	経営理念・経営ノウハウの共有	連帯保証人の承継	業績不振・借入金過多など経営面	その他
全 体 (744件)	39.2	6.5	21.0	16.8	17.5	20.3	5.2	15.5	10.9
製 造 業 (160件)	33.1	6.9	23.8	25.0	21.9	19.4	6.3	20.0	8.8
卸 売 業 (100件)	37.0	6.0	18.0	8.0	15.0	19.0	2.0	13.0	18.0
小 売 業 (76件)	32.9	5.3	26.3	10.5	10.5	18.4	1.3	25.0	5.3
サービス業 (131件)	42.7	7.6	22.9	18.3	14.5	19.8	7.6	13.0	12.2
建 設 業 (166件)	46.4	6.0	20.5	25.9	16.3	22.9	6.6	16.3	9.0
不 動 産 業 (111件)	39.6	6.3	14.4	1.8	23.4	20.7	4.5	6.3	12.6

## 問5. 後継者が見つければ事業の継続を希望しますか（〇はいくつでも）

※問3で「後継者候補はいないが、探している」・「後継者候補はおらず、探していない」を選択した方のみ

（単位：％）

	希望する	後継者の有無にかかわらず希望しない	その他
全 体 (192件)	28.1	65.6	6.3
製 造 業 (52件)	40.4	55.8	3.8
卸 売 業 (23件)	21.7	65.2	13.0
小 売 業 (32件)	25.0	71.9	3.1
サービス業 (32件)	25.0	65.6	9.4
建 設 業 (32件)	25.0	68.8	6.3
不 動 産 業 (21件)	19.0	76.2	4.8